DIGITAL MONITER COMPACT

品名	デジタルモニター コンパクト【レブ】
品番	1080107 JAN 4538792756967

デジタルモニターコンパクト取扱説明書 REV

デジタル表示のタコメーターです。回転数、時計機能などメーターとしての基本機能のほか、オーバーレブ警告、シフトポイントインジケーター、最高回転メモリーの機能も掲載しています。

サイズ	W72 x H35(39.1) x T19.4mm
作動電圧	8～16V/DC
消費電力	最大100mA

機能説明

機能	内容
計測範囲	0～22000rpm（100rpmごとに表示）
時計表示	24時間表示の時計機能
防水規格	JIS0203 S02
ワーニング機能	任意の設定した回転数でLED（赤）が点滅し警告
シフトポイント	任意の設定した回転数でLED（白）が点滅
メモリー機能	最高回転数を記録します

注意事項

- ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください
- 装着作業前に必ず商品内容物をご確認ください
- 6V電源車両・バッテリーレス車両・交流式電装車両へは装着できません
- 点火方式がポイント式、CDI式の車輌へは装着できません

リペアパーツ

番号	部品名	部品番号	数量
1	デジタルモニターコンパクト本体【レブ】 本体x1/マジックテープx1	1080107-1	1
2	ワンタッチカプラーx2/インシュロックx10	1080106-2	1
3	マジックテープ	1080106-3	1
4	電源ハーネス	1080006-3	1
5	パルスコード(コイル用/プラグコード用)	1080007-4	1
6	パルスセンサーハーネス(1.2m)	1080095-4	1

オプションパーツ

OPTION

デジタルモニターコンパクト用ステー
取り付け部形状の種類が多いプレートタイプのアルミステー

位置	角度	品番
センター	ストレート	1080122
センター	25度	1080123
サイド	ストレート	1080124
サイド	25度A	1080125
サイド	25度B	1080126

ハンドルメータークランプ TYPE-2/BLACK
プレートタイプと組み合わせて使用するハンドルクランプ。アルミ製 φ22.2
※本製品のみではデジタルモニターの装着はできません。
品番 1080070

※その他 多数あり

製 品 保 証 書

ふりがな	
お名前	
ご住所 電話番号	（〒　　－　　） TEL
販売店様 ご記入欄	店名・ご住所・電話番号をご記入ください 印
保障期間	ご購入日をご記入ください 年 ………月 ………日 より1年間
製品ロット ※1	
車名 装着年式	／　　年式

※1：製品ロットは製品側面下側に印字されています。
●製品保障は、本書記載の内容で無償修理を行うことをお約束するものです。
●本書記入欄にご記入もしくは押印のない場合は保証の対象外となります。

保障期間内に製品の故障や異常が発生した場合は、お買い上げ販売店または弊社まで修理をお申し付けください。
この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権限を制限するものではありませんので保障期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げ販売店または弊社までお問い合わせください。

お買い上げいただいた際には販売店の方に「販売店様ご記入欄」にご記入いただくか、使用期間・購入日を証明できるものを必ず添付してください。
提示されない場合は無償保証修理いたしかねます。

保障規定

1. 取扱説明書、本書添付ラベル等の注意事項に基づきお客様の正常なご使用状態のもとで保障期間内に万が一、本製品が故障した場合に無償で本製品の故障箇所を弊社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店、または弊社サービス窓口(営業部)に本保証書を添え、製品単体でご送付ください。修理を行うための交換した旧部品、または機械の一部はご返却できないものもございます。

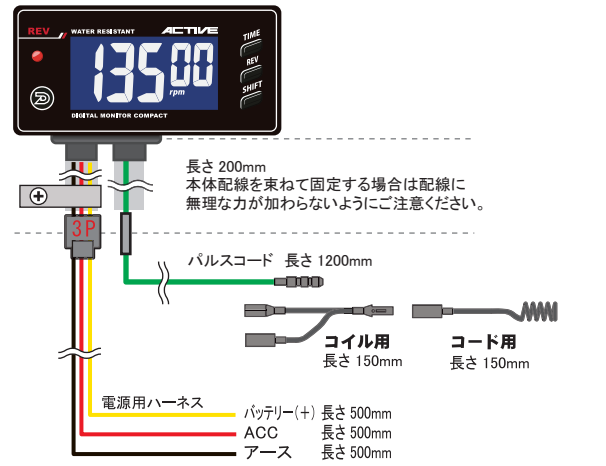
2. 次にような場合には保障期間内でも有償修理になります。
 1)本保障書の提示がない場合
 2)本保証書にご記入、押印のない場合
 3)字句を書き換えられた場合
 4)ご使用中の交通事故、転倒およびお客様の取扱いが適正でないために生じた故障および損傷
 5)お客様の使用上の誤り、あるいは改造、分解による故障および損傷
 6)火災・塩害・ガス害・地震・落雷および風水害、その他天災地変あるいは異常電圧・運送中の損害など外的要因に起因する故障および損傷
 7)本製品を車輌以外の目的で使用した場合

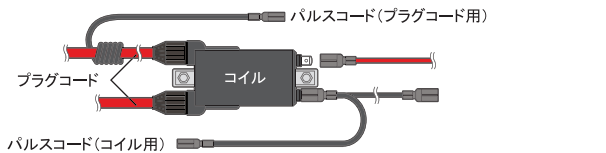
3. 本製品の故障またはその使用によって生じた直接・間接の障害については弊社はその責任を負わないものとします

4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

デジタルモニターの装着

デジタルモニターを取り付ける際には、下図を参考に配線を行ってください。

①本製品の配線を車体へ接続します。主な接続配線は下記の２点です。
 ｉ).パルスコードの結線（本書参照）
 ⅱ).電源用ハーネスの結線(サービスマニュアルをご確認ください。)
②本製品のタコメーター機能を作動させる為の初期設定を行います。
③装着車両のタコメーター表示値と本製品タコメーターの表示値が同じになるよう、回転数検値補正(本書参照)を行ないます。
④各センサーや配線の接続作業をする際は、必ず本製品の電源カプラーを抜き、モニター本体に電源が入っていない状態で、接続作業を行ってください。

1. パルスコードの取り付け

コイル用またはプラグコード用を選択してパルスコードを接続してください。
プラグコード用をご使用の際は必ず耐熱テープにてパルスコードをプラグコードへ固定してください。

●ダイレクトイグニッションコイル車の場合
イグニッションコイルからECUにつながる配線に、直接パルスコード(緑線)を接続します。
コイルからの配線が
2本線の場合、片側が電源でもう片側が信号線になります。
3本線の場合、1本は電源線・1本はアース線でもう1本が信号線になります。それぞれの信号線に接続してください。

パルススイッチ及びVRボリュームで調整できない場合は、信号線以外のクランクシャフトセンサー配線・カムポジションセンサー配線・ピックアップコイル配線などに接続をして作動テストを行なってください。

車種別注意事項
●YAMAHA WR250R/X
ダイレクトイグニッションコイルのオレンジ線にコイル用パルスコードに組み込まれている抵抗を使用して取り付けます。

コイル用パルスコードの収縮チューブでコーティングされた膨らみのある部分が抵抗です。 両端を適度な長さにカットし片側をダイレクトイグニッションコイルのオレンジ線へ反対側をパルスコード線(緑線)へ接続します。

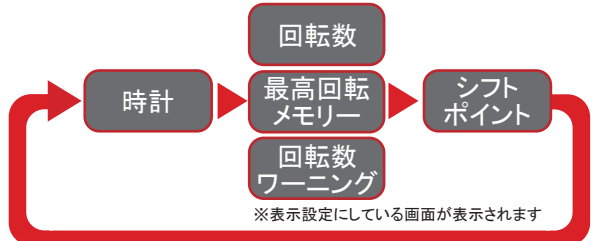
抵抗を接続しない場合、メーター本体が破損する恐れがあります。

デジタルモニターの設定

製品を正確にお使いいただくために必ず行ってください

1.モード切替

① Ⓓを短く押すかまたは各ボタンを押すことによってモード切替ができます。

② 回転数表示時に"REV"ボタンを押すことによって表示が切り替わります。

2.画面表示部説明

rpm：	エンジン回転数
Mx：	最高回転数メモリー
L.T.D：	回転数ワーニング
SHIFT：	シフトポイト回転数
◷：	時計

3.各種設定

3-1.時計(TIME)

① Ⓓを短く押すかまたは"TIME"ボタンを押して時計表示に切り替えます。
② Ⓓを長押しします。
③ "時"が点滅しますので"REV"ボタンまたは"SHIFT"ボタンで設定します。
④ Ⓓを長押しで設定完了。短押しで"分"が点滅しますので"REV"ボタンまたは"SHIFT"ボタンで設定します。
⑤ Ⓓを長押しで設定完了。短押しで"時"が再度点滅します。

3-2.回転数(REV)の各種設定

① Ⓓを短く押すかまたは"REV"ボタンを押して回転数表示に切り替えます。
※回転数以外の表示では設定できません
② Ⓓを長押しします。
③-1 サイクルの設定
"CYC"が表示され数字が点滅しますので"REV"ボタンまたは"SHIFT"ボタンで4サイクル⇔2サイクルを設定します。
Ⓓを長押しで設定完了。
Ⓓ 短押しで次項へ
③-2 気筒数設定
"COI"が表示され数字が点滅しますので"REV"ボタンまたは"SHIFT"ボタンで気筒数を設定します。
※点火方式やコイル数の違いから車輌のコイル数と設定気筒数が同じにならない場合があります。
Ⓓを長押しで設定完了。
Ⓓ 短押しで次項へ →裏面へ

株式会社 アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011 URL www.acv.co.jp

130320KIT00
MADE IN TAIWAN

！！装着前にご確認下さい。！！ 保証書に【ご購入店】及び【ご購入日】の証明印を必ずいただいてください。捺印の無い保証書では製品保証をお受けいたしておりません。ご注意下さい。

③-3 回転数検知補正

初期設定終了後、「アイドリング」または「最大回転数の50%」のいずれかのエンジン回転状態において純正タコメーターの指す回転数と製品の回転数表示にずれがある場合に、ずれの傾向を確認いただき以下の方法で補正を行ってください。

"ADJ"が表示され数字が点滅しますので"REV"ボタンまたは"SHIFT"ボタンで補正値を設定します。

- □ 純正タコメーターと回転数が同じ場合
  設定値 00
- □ 純正タコメーターの回転数より表示回転数が高い場合
  設定値 00→01→02 と大きい数値へ変更します
- □ 純正タコメーターの回転数より表示回転数が低い場合
  設定値を 99→98→97 と小さい数値へ変更します
  Ⓓを長押しで設定完了。
  Ⓓ短押しで③-1回転数ワーニング設定に戻ります。

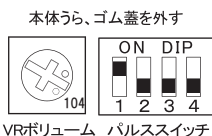
3-3.回転数値バラ付き補正

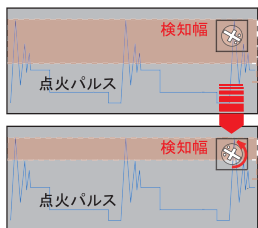
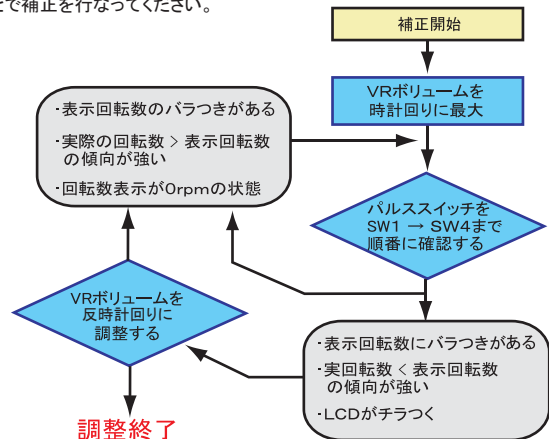
※表示回転数が著しく飛んだりするなどまとまりのない表示をする場合は点火パルスの波形が本体の設定に合っていないまたは検知感度が敏感過ぎるという状態が予測されます。この場合には、本体裏側にあるスイッチを切り替え、装着車輌の点火波形にマッチングさせる必要があります。

□ パルススイッチの選択
4つの波形設定から、車輌の点火波形にもっとも合う設定を選択するスイッチです

本体うら、ゴム蓋を外す

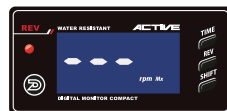
ON DIP
104
1 2 3 4
VRボリューム パルススイッチ

① 本体裏のゴム蓋を外します。
② パルススイッチを1から順番に選択し、ばらつきの収まりが最も良い番号のスイッチを選択します。
※スイッチは1ヶ所のみONにしてください。2ヶ所以上ONにすると反応しなくなります。(0rpmになります)

□ VRボリュームの調整
検知感度の調整を行うものです

① 感度は通常、最小感度の位置(時計回りに最大)になっています
② 反時計回りにボリュームを回し、感度を徐々に強くしていき表示回転が安定する位置を見つけてください

右上のチャートは回転数補正を行なう際に、『パルススイッチ』と『VRボリューム』を調整する手順を表しています。デジタルモニターの回転数表示画面に現れる症状をチャート上でご確認いただき、『パルススイッチ』⇒『VRボリューム』の順で、変化する回転数表示を確認しながら補正を行ないます。また、この補正は主に、表示回転数のバラつきを抑える事を目的としています。全体的にバラつきが収まった状態で実際の回転数に比べて全体的に高い、低いという場合は、『イグニッションコイル数』を補正することで補正を行なってください。

使用方法

① 車輌のメインスイッチを入れると、下記の順に画面表示します。

② Ⓓを短く押すかまたは右側のボタンを押して使用する表示に切り替えます。

③ 最高回転数メモリーの削除方法
③-1 Ⓓを短く押すかまたは"REV"ボタンを押し回転数を表示します。
③-2 再度"REV"ボタンを押し最高回転メモリーを表示させます。
(rpmとMxが表示されます)
③-3 "REV"ボタンを長押しします。
③-4 横棒が表示されれば削除完了です。
Ⓓを短く押すかまたは右側のボタンを押して使用する表示に切り替えます。

④回転数ワーニングの設定
④-1 Ⓓを短く押すかまたは"REV"ボタンを押して回転数表示に切り替えます。
④-2 "REV"を2回短く押して回転数ワーニングを表示させます。
(rpmとLTDが表示されます)
④-3 Ⓓを長押しすると"数字"が点滅しますので"REV"ボタンまたは"SHIFT"ボタンで設定します。
④-4 Ⓓを長押しで設定完了。

設定した回転数を超えるとLED(赤)が点滅します。

⑤シフトポイント(SHIFT)
⑤-1 Ⓓを短く押すかまたは"SHIFT"ボタンを押してシフト表示に切り替えます。
(rpmとSHIFTが表示されます)
⑤-2 Ⓓを長押しすると"数字"が点滅しますので"REV"ボタンまたは"SHIFT"ボタンで設定します。
⑤-3 Ⓓを長押しで設定完了。

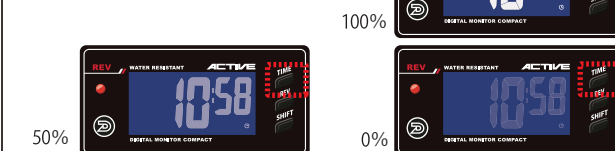
設定した回転数を超えるとLED(白)が点滅します

⑥ バックライトの調整

⑥-1 "TIME"ボタンを長押しするごとにバックライトの明るさが調整出来ます

100%

50%

0%

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠ 危 険　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間時に作業をすること。(素手で触ると火傷をする恐れがあります)
- 作業を行う際は水平な場所で車輌を安定させた、安全な状態で作業を行うこと。
  (オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります)
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃物を置かないこと。(火災の原因になります)
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気のよいところで作業を行うこと。
  (一酸化炭素中毒等になる恐れがあります)

⚠ 警 告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。
  (締め付け不良はボルト・ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります)
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行なってください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- 当社指定車種以外には取り付けは行なわないでください。
  (製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- お客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので行なわないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

⚠ 注 意　誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守ってください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後改めて規定トルクで増し締めを行なってください。また500km毎に定期点検を、お客様の責任において行なってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行なってください。

株式会社 アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011 URL www.acv.co.jp
130320KIT00
MADE IN TAIWAN